

オートバイ ハンドルを持つ両手の姿勢。
両腕をこまかく振動させて、エンジンの響きを暗示する。

王妃 指頭を上にした小指の（女性）右手を左手掌の上に載せ、眼の上にしたさし上げる。「女王」、「皇后」ともなる。

往復 指頭を上にした。人差指の手を、前に出し（往）て、次に引き返えさせる（復）

横暴 「暴れる」と同じ手まね。

丘 掌を下に向け五指の指頭を左にした右手で、なだらかな丘陵の線を空間に描く。

おかしい 掌を内側にした右手の指頭を反対側の左頬につけ口を被いかくすようにして笑いの表情

お経 左片手で拝み右手人差指で木魚或は鉦を叩つく真似をして、次に両手で「書物」を表わしてから両手の掌を下に上にと反転させながら左右に離して行く。これはお経の本

が大抵折本（長く紙を一枚に綴り合わせ折り畳んだ本）を表わしたものを。

起きる 右腕（或は拳）を枕として、頭をつけ寝る真似をしてから、頭をもたげてもとにもどす。

臆病 腹が小さい（小心）一憂う。腹が小さいは、人差指と親指で半円形をつくった両手に向い合わせて、腹の上につけ、そのまま、互に接近させて、最後に指を重ね合わせて小さい輪につくる。腹の中（心）が小さく縮まったと表現したもの。次に、「憂う」「案ずる」の手まねをする。

贈物 胸の前で水引を結ぶ真似をして両手に物を捧げる風にして前にさし出す。

怠る なまける。人差指と中指の二指で、鼻の下から斜め下に頬を撫で降す。鼻から二本棒を出した怠け者のことか

行い 拳にした両手の腕の肘を左右に張り

上体を左右に動かしながら、両腕を交互に上下に運動させる。

憤る 「怒る」と同じ手まね。

幼い 「赤子」「赤ちゃん」と同じ手まね

啞 右手の掌で耳を塞さざ、左手掌で口を塞さく。

伯父 父（或は母）の兄として表わす。

父（或は母）を手まねして、その親指（或は小指）に添えて左の男性（中指）をそれより少し高い目に上げる。

叔父 父（或は母）の弟。

父（或は母）に添えて男性（中指）をそれより少し低い目に下ろす。

教える 胸の前で右手の指頭を下にさした人差指を前へ二、三度往復させる。書物の文字の行を棒で追って教えることからか？指図の身振りか？

惜しむ（惜しい）五指の指頭を上にした

右手の掌を反対側の左頬に向け、忙しげに打つ（頬に触れぬように）真似をする。はらはらとした表情。「大切」「大事」にするの手まねにもなる。

惜しいことをした 「遺憾」と同じ手まね

和尚 片手で拝みながら、もう一方の手の人差指で木魚か鉦を叩つく真似をして一男性。

汚職 右手の人差指と親指で輪（金銭）をつくり、それを、左手の手首の下辺りから腕に添って下へ降して行く。袖口から金を袖に入れる身振り。「収賄」「贈賄」である。

遅い（遅れる）右手の指頭を下に向けた親指と人差指をまるく屈めて半円の形をつくり、それを胸の前左から右へ上に弧を描いて降して行く。遅々とした日足（太陽の動き）。恐れる 「案じる」と同じ手まね。

落ちぶれる 指頭を上にした親指の右手